

brembo/4P用 フロントキャリパーブラケットキット 取扱説明書

製品番号 06-08-0079

適応車種及び フレーム番号	GROM : JC61-1000001 ~ 1299999 : JC61-1300001 ~
	MSX125 MSX125SF

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎当製品にはキャリパーが付属されていません。別途 Brembo 4POT キャリパー (20-5165-68) 取り付けピッチ 40mm、右側取り付け用を購入して下さい。
(削り出しキャリパーは取り付け不可)
- ◎ノーマルバンジョーボルト (ピッチ 1.25) キャリパー側はネジピッチが違うので使用出来ません。別途お買い求め下さい。
- ◎ブレーキホースは、ノーマルでも取り回しを変更する事で使用可能です。
ノーマルブレーキホース使用時は、別途バンジョーボルト M10 ピッチ 1.0 が必要となります。弊社品番 :00-07-0079 バンジョーボルト
弊社製ブレーキホース 06-08-0195 使用時は、専用のアダプター :00-07-0075 が必要となります。
(ブレーキホース使用につきましては、弊社製 06-08-0195 を推奨します。)
- ◎当製品にはブレーキ液が含まれておりません。別途ブレーキ液をご購入下さい。DOT4 (BF-4) 以上
- ◎ブレーキ液は銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因及び化学変化の恐れがあります。)
- ◎ブレーキの取り付け作業については、経験のある技術者に依頼し専用の設備、工具のある工場等で行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ◎車両に部品を取り付けた後、走行をする前にブレーキパッドがディスクにしっかり当たり、ブレーキが完全に効くまでブレーキレバーを操作して下さい。(この作業を無視する事により、事故につながる恐れがあります。)
- ◎新品のディスク、ブレーキパッド装着後はブレーキの効きが悪い状態です。効きに注意しながら走行を行って下さい。
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎補修部品につきましては商品内容横に記載しているリペア番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
- ◎当製品の取り付け作業の際は、使用する車種の純正サービスマニュアルを必ず参照し行って下さい。又、当製品は重要保安部品の為、取り付けは技術的信用の有る専門店へご依頼されることをお勧めします。

～特徴～

- Brembo 4P キャリパー (20-5165-68) を取り付ける為のキットです。
- Brembo 4P キャリパーにあわせてノーマルキャリパーよりブレーキパッドとの接触面を大きくしており、強力なストッピングパワーが得られます。
- キャリパーブラケットはアルミ削り出し、アルマイト仕上げです。
- ノーマルブレーキローター、弊社製フローティングディスクローターどちらでも使用可能です。
(弊社製フローティングディスクローター :06-08-0060 の使用を推奨します。)

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。万一、付着した場合はパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ◎ 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎ クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎ この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル : 0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	フロントキャリパーブラケット	1	
2	フランジソケットキャップスクリュー 10x25	2	00-00-0342 (2ヶ入り)
3	フランジソケットキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0183 (2ヶ入り)

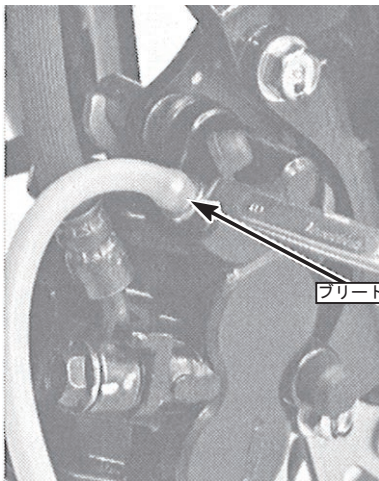
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

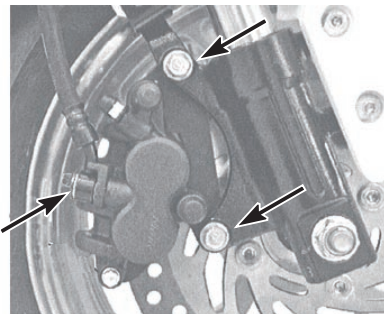
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- 平坦で足場のしっかりした場所でリアメンテナンスタンドを使用し車両を安定させます。
- サービスマニュアルを参照し、ブリードバルブを緩めブレーキ液を抜き取ります。



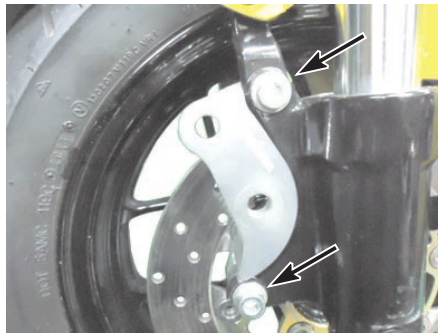
ブリードバルブ

- ブレーキキャリパーからブレーキホースを取り外し、2本のボルトを取り外し、ブレーキキャリパーを取り外します。



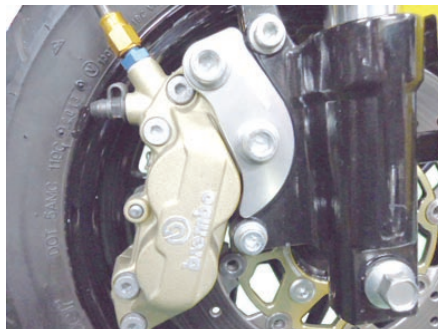
- キャリパーブラケットをフロントフォークにフランジソケットキャップスクリュー 8x25 を使用し、指定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：30N・m (3.0kgf・m)



- キャリパーをキャリパーブラケットにフランジソケットキャップスクリュー 10x25 を使用し、指定トルクで締め付けます。

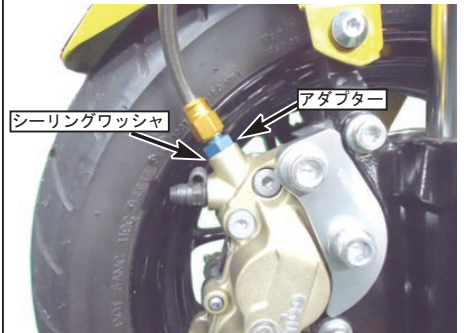
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：35N・m (3.5kgf・m)



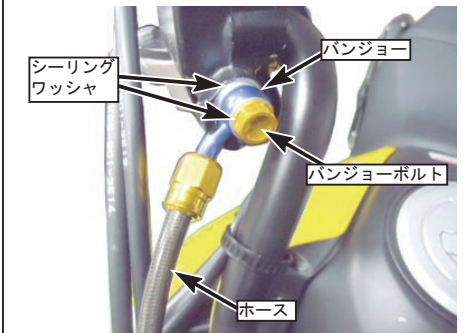
- 弊社製ブレーキホース及びアダプターをブレーキホースキットの取扱説明書に従い取り付けます。

弊社製ブレーキホース：06-08-0195
弊社製アダプター：00-07-0075

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター及びバンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)
フィッティング
トルク：6N・m (0.5kgf・m)



シーリングワッシャ アダプター



シーリングワッシャ バンジョー ボンジョーボルト ホース

- ノーマルブレーキホース使用時は、ブレーキホースに無理が掛からない様、取り回しを行いM10 ピッチ 1.0 のバンジョーボルト、新品のシーリングワッシャを用いてブレーキホースを取り付けます。

弊社製バンジョーボルト：00-07-0079

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルバンジョーボルト
トルク：34N・m (3.4kgf・m)
弊社製バンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

- ブレーキのエア抜き要領の指示に従いブレーキ液を補給し、エア抜きを行います。

ブレーキのエア抜き要領

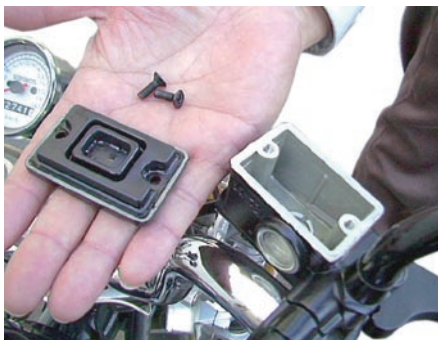
⚠ 注意

- ブレーキ液補給時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキ液を混用しない事。
- 抜き取ったブレーキ液は再使用しない事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- ブレーキ液は塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
- ブレーキホースを外すなど油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- 規定トルクは必ず守る事。
- ブレーキ液は必ず指定のブレーキ液を使用する事。

⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
- 万一、付着した場合はパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- マスターシリンダー ASSY. の 2 本のフラットパンスクリューを外しマスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを外します。



- キャリアのブリーダーバルブに透明なブリーダーホースをつなぎホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にします。

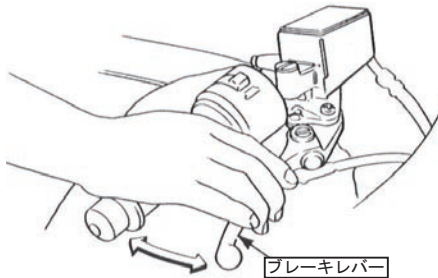


- マスターシリンダーのオイルカップ部にブレーキ液を上限線まで補給します。

- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：銘柄の異なるブレーキ液を混用しない事。ブレーキ液 DOT4. (BF-4)



- ブリーダーバルブを 1/2 回転緩め、ブレーキレバーを握る、放すを繰り返す、ブリーダーバルブからブレーキ液が充分出てくるまでこの操作を繰り返します。
- ☆オイルカップのブレーキ液量に注意し新しいブレーキ液を補充しながら作業を行って下さい。



- ブレーキレバーを握った状態にしたままにしてキャリアのブリーダーバルブを締め付けます。
- ブレーキレバーをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。

- ①ブレーキレバーを握ったまま、キャリアのブリーダーバルブを 1/2 回転緩めた後、再び締め付けます。



- ②ブレーキレバーをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。

- ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで①、②の操作を繰り返します。
- ☆時々、ブレーキ液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。
- エアの混入がなければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
- ブリーダーバルブ
- トルク：6N・m (0.6kgf・m)



- オイルカップの上限線までブレーキ液を補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをフラットパンスクリューを用いて取り付けます。

- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：銘柄の異なるブレーキ液を混用しない事。ブレーキ液 DOT4. (BF-4)

